

別表2

採用場所	国際水産資源研究所 かつお・まぐろ資源部 まぐろ漁業資源グループ 静岡県静岡市清水区折戸5-7-1
研究課題名	「漁業データや調査船データに基づく実践的資源評価手法の高度化」 1)かつお・まぐろ類の資源評価精度向上のための評価手法の高度化に関する研究 2)かつお・まぐろ類の生物特性の解明
研究業務内容	<p>現在、かつお・まぐろ類資源は、種別・大洋別に見てもその多くが既に満限利用状態に達していると想定されている。これらかつお・まぐろ類の安定的供給を確保するためには、資源評価の精度向上による対象資源の現状の正確な把握とこれら科学的情報に基づく的確な管理が不可欠である。</p> <p>このことから、我が国の重要資源であるかつお・まぐろ類を主な対象として、漁業データ、調査船データに基づく実践的資源評価手法の高度化を図る必要があり、そのために、以下に掲げる研究開発を行う。</p> <p>①従来の資源評価手法のレビューを行い、これまでの資源評価の問題点を明らかにし、その結果に基づき、資源評価に影響を及ぼす成長、移動など生物情報の収集のための調査設計を行い、調査を実施する。さらに、評価に用いる各種データの整備を行う。</p> <p>②得られた情報から、評価対象種の成長や移動、それに伴う魚体サイズの地理的変異など、資源評価に影響するとみられる生物特性を明らかにし、適切なモデルにより総合的に分析を行い、資源評価手法の高度化に貢献する。</p>
研究業務内容に関する問合せ先	国際水産資源研究所 業務推進部長 小倉 未基 TEL:054-336-6022